

# 前期研修 カリキュラム

到達目標	必要に応じて指導を求め、基礎的（ベーシック）理学療法を 実践できるレベル	
講座名	講義テーマ	コマ（時間）数
A 初期研修	A-1 職業人と倫理	1コマ (1.5時間)
	A-2 協会組織	1コマ (1.5時間)
	A-3 人間関係および接遇	1コマ (1.5時間)
	A-4 理学療法における関連法規	1コマ (1.5時間)
	A-5 理学療法における情報管理	1コマ (1.5時間)
	A-6 生涯学習について	1コマ (1.5時間)
B 理学療法の 基礎	B-1 一次救命処置と基本処置	1コマ (1.5時間)
	B-2 クリニカルリーズニング(臨床推論)	1コマ (1.5時間)
	B-3 理学療法の研究方法論	1コマ (1.5時間)
	B-4 統計方法論	1コマ (1.5時間)
	B-5 症例報告・発表の仕方	1コマ (1.5時間)
	B-6 リスクマネジメント(医療安全)	1コマ (1.5時間)

C 理学療法の 専門性	C-1 神経系疾患の理学療法	2コマ (3時間)
	C-2 運動器疾患の理学療法	2コマ (3時間)
	C-3 内部障害の理学療法	2コマ (3時間)
	C-4 予防領域の理学療法	2コマ (3時間)
	C-5 チーム医療の中の理学療法	1コマ (1.5時間)
	C-6がんのリハビリテーション	1コマ (1.5時間)

# 後期研修 カリキュラム

到達目標	多様な領域で標準的（スタンダード）理学療法を臨床実践でき、学生や後輩を指導できるレベル	
講座名	講義テーマ	コマ（時間）数
A 臨床推論	A-1理学療法診断学1★	1コマ (1.5時間)
	A-2理学療法診断学2★	1コマ (1.5時間)
	A-3画像診断学★ (画像関連Ⅰ) (画像関連Ⅱ)	2コマ (3時間)
B 臨床疫学 〔演習〕	B-1臨床疫学	2コマ (3時間)
	B-2文献検索演習 1	2コマ (3時間)
	C-1神経系理学療法学★ (脳血管障害の理学療法Ⅰ) (脳血管障害の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-1神経系理学療法学★ (神経変性疾患の理学療法Ⅰ) (神経変性疾患の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-1神経系理学療法学★ (脳性麻痺の理学療法Ⅰ) (発達障害の理学療法Ⅰ)	2コマ (3時間)

C 領域別研修 (座学)	C-2運動器系理学療法学★ (外傷性疾患の理学療法Ⅰ) (変形性疾患の理学療法Ⅰ)	2コマ (3時間)
	C-2運動器系理学療法学★ (スポーツ障害の理学療法Ⅰ) (スポーツ障害の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-2運動器系理学療法学★ (脊椎疾患の理学療法Ⅰ) (脊椎疾患の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-3内部障害系理学療法学★ (呼吸器疾患の理学療法Ⅰ) (呼吸器疾患の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-3内部障害系理学療法学★ (循環器疾患の理学療法Ⅰ) (循環器疾患の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-3内部障害系理学療法学★ (代謝系疾患の理学療法Ⅰ) (代謝系疾患の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-4病期別理学療法学★ (老年期障害の理学療法Ⅰ) (老年期障害の理学療法Ⅱ)	2コマ (3時間)
	C-4病期別理学療法学★ (生活期の理学療法Ⅰ)	1コマ (1.5時間)
	C-4病期別理学療法学★ (終末期の理学療法Ⅰ)	1コマ (1.5時間)
	C-5周辺領域と理学療法 公的保険外活動と理学療法Ⅰ	1コマ (1.5時間)

	C-5周辺領域と理学療法 国際協力と理学療法 I	1コマ (1.5時間)
	C-5周辺領域と理学療法 保健福祉行政と理学療法 I	1コマ (1.5時間)
	C-5周辺領域と理学療法 精神心理と理学療法 (認知はC-4) I	1コマ (1.5時間)
	C-5周辺領域と理学療法 学校保健等教育領域と理学療法 I	1コマ (1.5時間)
D 関連領域	D-1栄養学	1コマ (1.5時間)
	D-2創傷治療学	1コマ (1.5時間)
	D-3薬理学	1コマ (1.5時間)
	D-4福祉住環境総論	2コマ (3時間)
E 領域別研修 (育成)	E-4臨床実習指導	2コマ (3時間)
	E-5臨床教育方法論	2コマ (3時間)
	E-6ティーチングとコーチング	1コマ (1.5時間)

F 最近の 知見	F-1神経系領域の最近の知見	1コマ (1.5時間)
	F-2運動器系領域の最近の知見	1コマ (1.5時間)
	F-3内部障害系の最近の知見	1コマ (1.5時間)
	F-4基礎・公衆衛生領域の最近の知見① (基礎)	1コマ (1.5時間)
	F-4基礎・公衆衛生領域の最近の知見② (公衆衛生)	1コマ (1.5時間)
	F-5その他の関連領域に関する最近の知見① (オリンピック・パラリンピックに参加するための 基本的臨床技能)	1コマ (1.5時間)
	F-5その他の関連領域に関する最近の知見② (フレイル・サルコペニアに対する基本的臨床技 能)	1コマ (1.5時間)
	F-5その他の関連領域に関する最近の知見③ (障がい児・者に対する基本的臨床技能)	1コマ (1.5時間)
	F-5その他の関連領域に関する最近の知見④ (在宅リハビリテーションにおける理学療法の役 割)	1コマ (1.5時間)
	F-5その他の関連領域に関する最近の知見⑤ (ロボット・ICT・AIなどのスマートリハビリテー ションにおける理学療法士の役割)	1コマ (1.5時間)
	F-6トピックス① (理学療法士と医師・看護師等の 他職種との卒前養成課程・卒後研修制度の違い)	1コマ (1.5時間)

F-6トピックス② (理学療法士政策論-国会議員の立場から-)	1コマ (1.5時間)
F-6トピックス② (理学療法士政策論-女性の立場から-)	1コマ (1.5時間)
F-6トピックス② (理学療法士政策論-青年の立場から-)	1コマ (1.5時間)
F-6トピックス② (理学療法士政策論-実業家の立場から-)	1コマ (1.5時間)
F-7 協会の方針 (特に社会の中の理学療法に論点に)	1コマ (1.5時間)
F-8 世界の動向	1コマ (1.5時間)